

2021年度の取組共有 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討

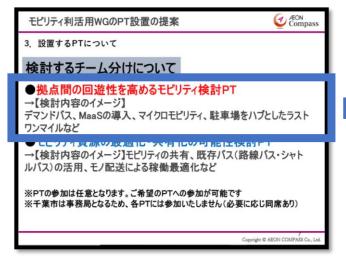
東日本旅客鉄道株式会社

2022年8月5日 第1回モビリティ利活用PT



昨年度の取組ご紹介

検討内容の整理



出典:第3回モビリティ利活用WG イオンコンパス(株)資料

「拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT」における検討内容のイメージ

=モビリティの整備について

(デマンドバス、MaaSの導入、マイクロモビリティ、駐車場をハブとした ラストワンマイルなど)



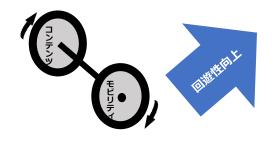
モビリティを整備するだけでは回遊性を高めることはできない。

=移動する目的を整備し、移動を"作る" "デザインする"必要がある。



【進め方】

コンテンツとモビリティを両輪として回遊性向上に取組む。



【今年度の目標】

2022年度に予定される実証実験のコンテンツとモビリティの案についてまとめる。



昨年度の取組ご紹介

コンテンツ

- ●コンテンツ案に関する会員のみなさまからのアイデア …イベント関係、日々のユースケース、電子チケット関係、割引サービス施策など
 - → 幕張新都心の住民の生活をより便利にするものと、来訪者のお客さまを迎え入れるものとの 両面の仕組みづくりが必要
- ※イベント、電子チケット、割引サービスについてもユースケースの一部として考えられる。
 - ➡ イベントは毎日開催できるものではなく、イベント開催日以外の回遊性向上についても重要な課題
- ●各施設を可視化し、日々の生活や来訪者についてのユースケースを描く(深堀りする)。 **=便利で持続可能な移動環境とするため、日々のユースケースからふさわしいモビリティを考える。**
- ※来訪者のお客さまを呼び込むきっかけとして、**イベント、電子チケット、割引サービスなど**の実施を検討したい。 イベントの実施にあたっては、<u>地域で協力し、幕張新都心地区内の回遊を促す仕掛けを取り込んだもの</u>としたい。







昨年度の取組ご紹介

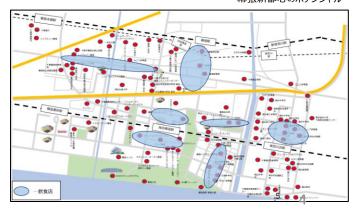
モビリティ

- ☆ 日々のユースケースからふさわしいモビリティを考える。
 - ➡街のポテンシャルを可視化してわかるように、エリア内には広範囲に飲食、買い物、生活施設が点在している。
 - = 既存モビリティではカバーしきれていない部分もある。
 - 既存モビリティと補完し合うものとして、 循環バス、直通バス(幕張駅〜海浜幕張駅)、オンデマンド交通を導入してはどうか。
- ※今後の利用者が増える可能性や二次交通の乗降ポイントからのさらなる移動への対応については、 既存のHELLO CYCLINGを活用する。
 - HELLO CYCLINGはポートが相当数あり、例えばオンデマンド交通の乗降ポイントとなり得る場所とマッチするので、 すでに面的な移動環境となっているのではないか。
- ※駐車場についても相当数確保されているが、情報発信や予約システム等が整っていない。
 - ➡モビリティそのものではないが、**駐車場シェアリングサービス**についても検討できる内容ではないか。

電車やマイカーで幕張新都心まで来て、エリア内は公共交通機関を利用



街の回遊性の向上、消費の拡大、渋滞解消につながる。

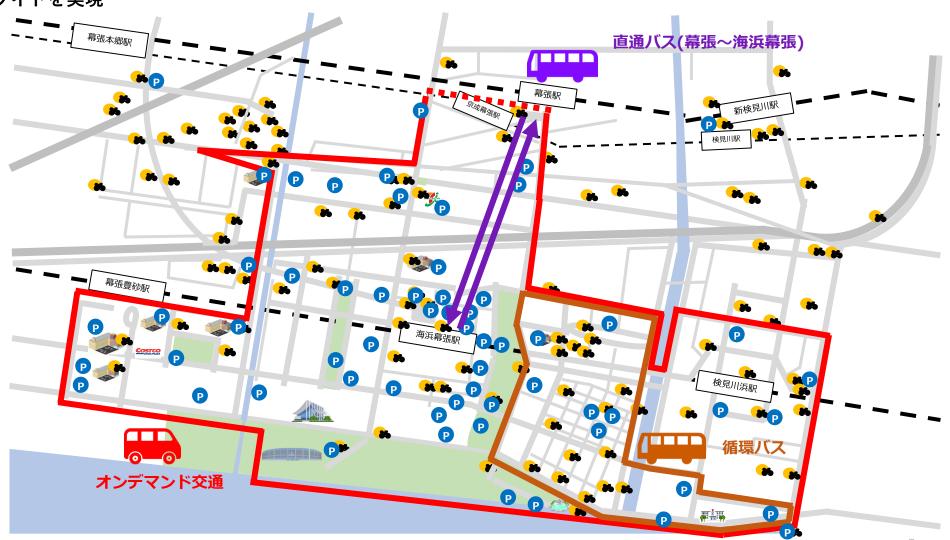


幕張新都心のポテンシャル



モビリティ案

HELLO CYCLING ポートが相当数あり、他モビリティの乗降ポイントとなり得る場所とマッチしている。 **駐車場** 相当数あるが情報発信や予約システム等が整っていない。→**情報発信&予約システムを導入しパーク&ライドを実現**





コンテンツ案

イベントのみでなく、日々の住民の**生活や来訪者についてのユースケースを深堀りす**る。

ターゲット	ユースケース	どこからどこへの移動か	想定されるモビリティ
若者世代	幕張メッセのイベントなどの来訪者がイオンモールや周辺の商業施設に立 ち寄る。	幕張メッセ ⇔ イオンモール 商業施設	・オンデマンド交通 ・シェアサイクル ・循環バス
学生	学校終わりから、次の予定までの間もしくは予定終了後に自宅へ直帰ではなく、おしゃれな自習スペースやカフェへ。映えスポットを開拓し、インスタで拡散。	学校 ⇔ 自習スペース 飲食店	・シェアサイクル ・電動キックボード ・マイカー(親の送迎)
ティーン 来訪者	「エンタメ×社会貢献」 コミケ、ライブ、大規模オフ会イベントに社会貢献をプラス。 楽しんで地域のためになる体験を提供する。	幕張メッセ ⇔ 地域貢献活動場所 海浜公園	・オンデマンド交通 ・シェアサイクル ・パーソナルモビリティ ・循環バス
子育て世代	子供を習い事教室に送迎する際、家と教室の単純往復となっていたが、習い事中に買い物や食事、各用事を済ませることで時間を効率的に使う。	自宅、習い事教室 ⇔ イオンモール 飲食店 小売店	・オンデマンド交通 ・シェアサイクル ・循環バス
主婦	習い事仲間と教室終了後に湯楽の里へ。温泉でさっぱりした後は、そのまま女子会を開催。夫や子供の帰宅が遅ければそのまま2次会へ。	●●教室 ⇔ 湯楽の里 女子会開催場所	・シェアサイクル ・送迎バス ・友人の車 ・オンデマンド交通
働き盛り世代	アポイントで幕張を訪れたサラリーマンが帰宅前に商業施設や小売店に立 ち寄ったり飲食店で食事をする。また、仕事が残っている場合はステー ションワークでテレワークをする。	幕張メッセ ⇔ 商業施設 小売店・飲食店 テレワーク施設	・循環バス
家族連れお父さん	妻と子供がのんびり買い物しているときに、お父さんが一人で足を伸ばせるイベントとモビリティをセットで提供する。	商業施設 ⇔ 趣味嗜好に合わせた場所 ・自然好き ・新しい物好き ・体験型好き など	・オンデマンド交通 ・シェアサイクル ・超小型モビリティ 6



コンテンツ案

前ページ続き

ターゲット	ユースケース	どこからどこへの移動か	想定されるモビリティ
3世代家族	イオンモール等を拠点として、子ども、親、祖父母の3世代に渡って、幕 張新都心エリアを楽しむ。子どもと親は幕張海浜公園でのアクティビティ (マリンスポーツ、マウンテンバイク、サッカー等)、祖父母は湯楽の里の 温泉施設を楽しむなど、拠点の特性を活かして、モビリティを活用する。 (イオンモールでは3世代で食事、JFAや海浜公園でのアクティビティ等)	イオンモール ⇔ 幕張海浜公園 湯楽の里	・循環小型バス ・小型モビリティ ・送迎バス
シニア	サークルの参加や買い物などの後で、飲食店や小売店に立ち寄る。	コミュニティ施設 ⇔ 飲食店 小売店	・タクシー ・オンデマンド交通 ・循環バス
シニア	「地域とゆるやかにつながる・貢献する時間」 おひとりさま世代が増加。ゆるやかに地域とつながる機会を創出し、プライベートと仕事のはざまで、第三の居場所づくりにつなげる	自宅 ⇔ 地域貢献活動場所 飲食店	・タクシー ・オンデマンド交通 ・循環バス
シルバー	「健康寿命延伸のための外出機会創出」 楽しみながら健康リテラシーを高めるコンテンツを設け、外出そのものが 健康づくりにつながるとともに、地域コミュニティへの参画につなげる	コミュニティ施設 (公園、メッセ、モール等) ⇔ 小売り、食品スーパー クリニック	・タクシー ・オンデマンド交通 ・循環バス
シルバー	免許は返納し、自転車も控えている。病院へは近くに住む子供に送ってもらうが、便利な乗り物があればもっと自由に。	自宅 ⇔ 病院・クリニック 飲食店	・タクシー ・オンデマンド交通 ・循環バス
運転免許センター に来た方	免許更新などで運転免許センターに来られる方は一定数いらっしゃるが、 どこにも立ち寄らずに帰ってしまう方が多いと想定される。運転免許セン ターから幕張新都心の各施設や幕張の浜を巡回する移動手段を提供し、回 遊していただくように促す。	運転免許センター ⇔ 幕張新都心内の各施設 (飲食店・スーパー) 幕張の浜	・循環小型バス ・小型モビリティ (少人数orパーソナル)
子供もいなくて友 達もいない専業主 婦他	バレンタイン通りを歩行者専用道路にし、交流空間にする。交流空間には 居住者の交流を促す遊び場、住民が持ち寄った本のスタンド、簡易芝生で のヨガ(自由な空間にする)・・・等を設け、住宅街や空間内を次世代モ ビリティで移動する。	バレンタイン通り ⇔ 美浜プロムナード	・歩行者と共存可能な小型モビリティ (複数人乗車orパーソナル)